



十二町っ子だより

学校だより 第9号
令和8年1月19日
氷見市立十二町小学校

新しい気持ちで自分づくりを



校庭の山茶花が濃いピンク色の花を咲かせています。雪が舞う寒い日もありますが、比較的穏やかな3学期のスタートとなりました。本年もよろしくお願ひいたします。

始業式では、3か月後の自分を想像し、新しい気持ちで自分づくりに取りかかるように呼びかけました。2学期の終業式で「なりたい自分」に近付くことができたかを問いかけた際、多くの子どもたちが挙手をし、頑張りが伝わってきました。一方、「なりたい自分」にまだ近付いていないと考えている子どもを見られました。そこで、今、できていること、できていないことをはっきりさせた上で「なりたい自分」を思い描き、具体的な目当てを考えて取り組むように伝えました。進級・進学までに伸ばしておかなければいけないことを意識し、努力を重ねることが大切です。一人一人の現状や願いを捉えてサポートに努めています。

3学期は、進級・進学に向けての「0学期」とも言えます。学習のまとめはもちろんのこと、心の準備も必要な期間です。一日一日を大切にしながら、自分を更に伸ばしてほしいと思います。

練習の成果を発揮した校内書初大会

1月8日に校内書初大会を行いました。開会式では、姿勢を正して心を落ち着けること、どのように書くか頭の中で考えること、一文字一文字丁寧に力強く書くことを呼びかけました。

2学期の書写の時間や冬休みに練習を重ねてきた子どもたち。緊張感が漂う中、これまでの練習の成果を精一杯発揮しようと、真剣に取り組む姿が見られました。

書初大会は、日本の伝統文化に触れることができるとともに、文字を美しく書く力を伸ばし、物事に集中して取り組む心を育みます。今後の学習にも生かしてほしいと思います。



1年 「こうま」



2年 「生きる」



3年 「うめの花」



4年 「美しい空」



5年 「平和な海」



6年 「新春の志」

滑る楽しさを味わったスキー学習

4・5・6年生の子供たちが、1月15日にイオックス・アローザスキー場でスキー学習を行いました。雪不足が心配されましたが、前日にも降雪があり、全コースでの滑走ができました。雨の予報が出していましたが、天候の大きな崩れもなく、予定通りの学習を行いました。

子供たちは、インストラクターの方の話をしっかりと聞き、目当てをもって取り組みました。今回初めてスキーに挑戦する子供たちは、スキーの基礎から学びました。転んでも何度も起き上がるなど、粘り強くチャレンジすることで、滑走することに慣れ、楽しさを味わいました。

スキーの経験のある子供たちは、技術の向上を目指して様々なコースに挑戦していました。また、友達に教えたり、よさを認めたりする姿も見られました。

子供たちにとって、技術の上達を感じることができる充実したスキー学習になりました。



さわやか南中プロジェクト

中学校進学に向けて、スクールカウンセラーの先生による「さわやか南中プロジェクト」が行われました。このプロジェクトは、進学前の様々な不安を軽減するとともに、中学校生活への見通しをもつことをねらっています。



中学校で使用されている教材を実際に手にとり、小学校との違いを感じた子供たち。長文の英語に困惑の表情を浮かべたり、マイナスの入った計算に挑戦したりしながら、中学校の学習へのイメージを膨らませました。先輩のノートも見せていただくことで、きれいに分かりやすくまとめる大切さにも気付きました。6年生一人一人が進学への希望を抱き、更に自分を高めることができるように、これからもサポートしていきます。

◆◆◆ お知らせとお願ひ ◆◆◆

○学習参観・教育講演会(学校保健委員会) 令和8年1月25日(日)

9時30分～10時15分 学習参観

10時30分～11時 教育講演会(学校保健委員会)

講師 あさい整体 浅井 真太郎 先生

「正しい姿勢で 心も体も健康に」

11時10分～11時50分 親子チャレンジカップ(保健体育委員会企画)

講師の浅井先生に、姿勢と健康について教えていただきます。子どもと共に、保護者の皆様もぜひご参加ください。

○卒業証書授与式 令和8年3月13日(金)

9名の旅立ちの日です。詳細は後日、6年生保護者の皆様にお知らせいたします。